

広報かわねほんちょうは「PI」を目指します。

「町づくり」は役場と住民が、ともに信頼しあい、対話をしながら進めていくのが一番の理想です。

PIとは、パブリックインボルトメントの略で「役場と町民の対話の方法、広くみなさんの意見を聞く手法」＝「広聴」という意味です。

難しいことではありません。役場って入りやすい所ですか？ 町内の道路事情についてどう思う？ 介護保険はどんな制度？ など、みなさんが普段何気なく思ったり、ふと気がついたりしたことを役場に話してもらおうことなのです。

役場が取り組む事業は、事前説明会などを実施して、みなさんのご理解を求めておりますが、「普段の声」というのはなかなか

聞く機会がないものです。

町政懇談会などは毎月できるものではありません。それに、そういう場では発言が苦手な人もいるかと思えます。

広報は、みなさんと役場をつなぐ「架け橋」になりたいと考えています。

できるだけ身近で、気軽に意見を交換できる場所でありたいと思います。

予算の都合上、広報にハガキをつけることも難しいのですが、ぜひみなさんのご意見やアイデアなどお聞かせください。

広報では、みなさんに聞きたいこと、教えてもらいたいことがたくさんあります。

地域づくりは人づくり。というより、町人がつくるものです。

広報かわねほんちょうは、PIを目指して、

みなさんの「普段の声」が届く日を心待ちにしております。

お寄せいただいたご意見など、できる限り誌面に掲載していきたいと考えています。期間はとくに区切りません。なにぶん新米広報マンのやることです。ので非常に不安なのですが、「一方通行」にならない広報」が実現できるよう、みなさんにご理解いただきたいと思えます。匿名希望の場合は、その旨明記の上、ペンネームでお願いします。

# あなたの「声」

# 聞かせててください

